



## 溪畔林遊歩道イワナ産卵場の造成

助成区分	植樹	環境保全	調査・研究	教育・啓蒙
実施状況	延べ参加者数50人	活動の全体目標に対する達成度		100%

### 活動目的

集団離村した棚田跡地を流れる小溪流にイワナの産卵場を造成し、遊歩道を併設、多様な樹種を植樹、将来的にはこのエリアを誰でも体験できる楽しい里山として再生する。

### 活動内容

50年前に集団離村した棚田の水源だった小溪流・深田の沢の両岸に密生していた根曲がり竹を、バックフォーで掘り起こし、遊歩道を溪流沿いに造成。植樹(100本)スペースも確保。灌木で覆われて日が差し込まない流れを取り戻し、たまった泥などを除いてイワナが産卵できるように浚渫した。対岸には簡単な木橋をかけ、バックフォーを渡し遊歩道と共有した。

### 成果

溪流部分は当初予定の100mには及ばず、90mで両岸の遊歩道とともに完了した。紅葉落葉樹も100本、12種植樹。遊歩道は予定より長く250mを造成。旧農道へつなげるように準備した。

### 工夫した点

竹藪で当初見逃していた旧田んぼの排水路の上を遊歩道を通すため、塩ビパイプを埋める工夫した。

### 今後の課題

バックフォーの入れない部分の根曲がり竹の部分は、数年にわたって新芽の刈り取り作業を続けなければならない。棚田跡地のため、30m区間には簡易木道を設ける必要がある。浚渫により深みと、瀬を配置したけれど、イワナの産卵床にするために、新しい砂利を投入する必要があるようだ。予算がなく本年度は実行できなかった。